

〈施設の運営理念〉人としての尊厳・自己決定を尊重し、安心安らぎの場を提供します。



いと さと 西陣憩いの郷だより

vol.31 2022.3.15



Photo by Mieko Miyakawa

もう書けない



理事長 相馬 隆人

子供のころからなりたかった職業のひとつが作家でした。読者が我を忘れて物語の世界に引きずりこまれるような小説を書いて一生を過ごしたい、と本気で夢見た時期もありました。実際学生の時は文芸部に所属して小説らしきものを書いたこともありましたが。とりわけ医師で作家であった、森鷗外、北杜夫、なだいなだ、渡辺淳一等々の先生方が紡ぎだす、生命をテーマにした小説に大きな憧れを抱いていました。

ところがどうでしょう今の私は。医師になって三十年、日々書いている文章は「いつもお世話になりありがとうございます。〇〇さんの病状ですが・・・」といったものばかりです。そもそもこの原稿を「もう書けない、締め切りを延期してほしい」と涙目で担当者にお願している時点で、作家になるなんて無謀な願望だったと反省するしかありません。

表紙写真の解説

ブルーベリー
Blueberry

果樹として栽培されている低木で、葉は秋に紅葉。春には釣り鐘型の可憐な花、夏は栄養豊富な実と年に2回も楽しめる。

春の訪れを体いっばいに感じながら散策していた植物園の出口に近い低木の中に、可愛い花を見つけて感動、思わずカメラを向けた。

前評議員 宮川 美栄子

花言葉

「美りある人生」「知恵、知性」

令和2年度 事業報告

社会福祉法人
北野健寿会

令和3年6月4日開催の理事会及び同年6月18日開催の評議員会において「令和2年度事業報告」を行い、承認されましたので概要をお知らせいたします。

1 施設運営上の諸課題

(1) 経営の安定化

令和2年度は、新型コロナウイルス及び入居者様の入院日数が増えたことにより、空室期間が増加し、稼働率は94.9%にとどまったことから、事業活動収入は、前年度を約400万円下回る結果となりました。

一方、支出面では、介護職員等特定処遇改善加算等を活用した処遇改善の人員費や新型コロナウイルス感染症防止対策経費の増加等により、前年度を約170万円上回りました。

新型コロナウイルスの影響が今後も見込まれる中、本施設においては、施設開設時の福祉医療機構からの借入金償還が完了する令和6年10月までの間、非常に厳しい経営状況が続く見通しです。

決算状況については、次ページをご覧ください。

(2) 介護人材の確保と育成

ア 人材の確保

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により求人活動が大きく制限されたにもかかわらず、高校新卒者4名を確保することができました。一方で離職者は9名ありましたが、

その理由は、未経験者の早期離職によるいわゆるミスマッチや家庭の事情、転居等やむを得ない事情が重なったものであり、労働環境等を理由とするものではありませんでした。

イ 人材の育成

新人研修は、新型コロナウイルス予防の観点から講師を施設職員に限定し、4月1日、2日に行い、ユニットケアやチームケアについて学びました。

14年目となる「OJT研修(新入職員6ヶ月研修)」の成果発表会では、採用後1年目の職員4名が理事長はじめ先輩を前に成果を発表しました。

研修の様子は、次ページをご覧ください。

(3) 適切な入居者処遇の確保

本施設開設以来、「人としての尊厳・自己決定を尊重し、安心・安らぎの場を提供すること」を理念とし、職員が一丸となってその実践、浸透に取り組んでいます。

令和2年度においても、高齢者虐待問題に関し、造詣の深い法律専門家を招き、4日間にわたって研修を実施し、入居者様の人権を大切に「当たり前」の状態が「当たり前」の取り組みとなりました。

2 新型コロナウイルス感染症対策への対応

京都府内で新型コロナウイルスの感染が確認されて以降、施設で新型コロナウイルス感染症を発症させないことを目標に可能な限りの感染症対策に取り組みました。

貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資産の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	198,487,119	229,511,252	△31,024,133
現金預金	111,681,448	138,738,672	△27,057,224
商品券	100,000	0	100,000
事業未収金	86,686,459	90,527,050	△3,840,591
未収金	0	13,550	△13,550
立替金	19,212	16,430	2,782
前払費用	0	215,550	△215,550
固定資産	1,274,791,856	1,324,928,073	△50,136,217
基本財産	1,100,770,369	1,153,019,469	△52,249,100
土地	549,000,000	549,000,000	0
建物	551,770,369	604,019,469	△52,249,100
その他の固定資産	174,021,487	171,908,604	2,112,883
構築物	9,966,667	12,325,577	△2,358,910
車輜運搬具	4	163,310	△163,306
器具及び備品	4,921,699	3,230,522	1,691,177
有形リース資産	2,770,767	4,276,395	△1,505,628
権利	119,000	119,000	0
出資金	10,100	100	10,000
無形リース資産	724,680	1,515,240	△790,560
長期貸付金	508,570	278,460	230,110
施設整備積立預金	155,000,000	150,000,000	5,000,000
長期前払費用	0	0	0
資産の部合計	1,473,278,975	1,554,439,325	△81,160,350

負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動負債	104,949,989	110,071,519	△5,121,530
事業未払金	22,028,647	26,938,182	△4,909,535
1年以内返済予定設備資金借入金	66,180,000	66,180,000	0
1年以内返済予定リース債務	2,296,188	2,296,188	0
1年以内支払予定長期未払金	523,908	698,544	△174,636
預り金	18,378	18,378	0
職員預り金	1,902,868	1,940,227	△37,359
賞与引当金	12,000,000	12,000,000	0
固定負債	258,870,608	327,870,704	△69,000,096
設備資金借入金	257,480,000	323,660,000	△66,180,000
リース債務	1,390,608	3,686,796	△2,296,188
長期未払金	0	523,908	△523,908
負債の部合計	363,820,597	437,942,223	△74,121,626
純資産の部			
基本金	242,055,000	242,055,000	0
第一号基本金	242,055,000	242,055,000	0
国庫補助金等特別積立金	193,314,717	211,493,675	△18,178,958
その他の積立金	155,000,000	150,000,000	5,000,000
施設整備積立金	155,000,000	150,000,000	5,000,000
次期繰越活動増減差額	519,088,661	512,948,427	6,140,234
(うち当期活動増減差額)	11,140,234	17,157,204	△6,016,970
純資産の部合計	1,109,458,378	1,116,497,102	△7,038,724
負債及び純資産の部合計	1,473,278,975	1,554,439,325	△81,160,350

事業活動計算書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

勘定科目			
	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益			
介護保険事業収益	576,544,159	579,482,447	△2,938,288
経常経費寄附金収益	200,000	100,000	100,000
サービス活動収益計(1)	576,744,159	579,582,447	△2,838,288
人件費	388,089,070	385,630,402	2,458,668
事業費	78,195,014	77,247,474	947,540
事務費	53,518,414	54,637,541	△1,119,127
利用者負担軽減額	611,802	752,288	△140,486
減価償却費	58,465,881	58,569,508	△103,627
国庫補助金等特別積立金取崩額	△18,178,958	△18,888,077	709,119
徴収不能額	9,000	0	9,000
サービス活動費用計(2)	560,710,223	557,949,136	2,761,087
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	16,033,936	21,633,311	△5,599,375
受取利息配当金収益	162,003	185,648	△23,645
その他のサービス活動外収益	1,492,239	3,005,370	△1,513,131
サービス活動外収益計(4)	1,654,242	3,191,018	△1,536,776
支払利息	5,155,476	6,101,213	△945,737
その他のサービス活動外費用	1,392,467	1,565,911	△173,444
サービス活動外費用計(5)	6,547,943	7,667,124	△1,119,181
サービス活動増減差額(6)=(4)-(5)	△4,893,701	△4,476,106	△417,595
経常増減差額(7)=(3)+(6)	11,140,235	17,157,205	△6,016,970
特別収益計(8)	0	0	0
固定資産売却損・処分損	1	1	0
特別費用計(9)	1	1	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	△1	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	11,140,234	17,157,204	△6,016,970
前期繰越活動増減差額(12)	512,948,427	480,791,223	32,157,204
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	524,088,661	497,948,427	26,140,234
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	20,000,000	△20,000,000
その他の積立金積立額(16)	5,000,000	5,000,000	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	519,088,661	512,948,427	6,140,234

職員研修

令和3年度に行った研修をご紹介します



新入職員研修 施設ケアマネジャーによる介護保険制度等の学習



栗山事務長から法令遵守等の職員研修



アンガー(怒り)マネジメントのオンライン研修 (写真は塩見施設長から開催意義の説明)



北川弁護士から高齢者虐待等の研修を3回開催



外部講師による褥瘡対策研修



感染予防対策の研修 看護師による座学と実技(写真は実技研修)



新入職員研修 AEDの研修

令和2年度には、施設内感染を想定した具体的対策方針を策定し、万が一の状況に備えました。

3 入居者様の状況

入居者様の平均年齢は90.7歳。1割近くが100歳を超え、平均要介護度は、3.9となっています。令和2年度は、新しく2名の入居者様が、新100歳のお祝いを受けられました。

入居者様全員に何らかの認知症の傾向が見られ、日常生活自立度がⅢ以上の日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難な状況が時々見られ、介護が必要な状態にある」方の割合が6割以上となっています。

4 介護の状況

入居者様の人権を守り、安全で快適に、その人らしく生活していただくため、好みと生活リズムを大切に24時間シートを活用したユニットケアを推進しました。

併せて、個別ケアサービスの質を向上させるため、職員一人ひとりが専門的知識・高度な介護技術を身に付けるため、以下のように重点を置いて取り組みました。

(1) ケアの質の向上への取組
ケアの質の向上を目指し、エビデンス(根拠)とアセスメント(評価/分析)に基づいたケアプランを作成し、入居者様の思いを汲み取り、ともにご家族様のご意向に沿った支援を行いました。

(2) 事故防止への取組
令和2年12月に策定した「事故防止のための指針」に則り、事故防止委員会による事

故の検証分析と情報共有に取り組みました。

(3) 看取り介護への取組

ご家族様の看取りに関する不安や寂しさを緩和できるよう、丁寧な看取りケアに取り組みました。

食事は、入居者様にとっては1日の中で楽しみであり、生活意欲の向上につながるものであることから、調理や季節感を大切にしたい旬の食材の使用や、季節に合わせた行事食の提供に努めました。

併せて、必要な栄養カロリーを確保しつつ、可能な限り入居者様のご希望に沿って個別対応することに努めました。

(1) 健康管理への取組

全入居者様を対象に年1回の健康診断を実施するとともに、希望される方を対象にインフルエンザの予防接種を実施し、日常の健康管理に努めました。

(2) 褥瘡防止への取組

褥瘡ケア計画書に基づき、入居者様全員について定期的に褥瘡発生のリスクをチェックしました。

(3) 誤薬事故防止への取組

朝礼時や夜勤者への送り出し時にヒヤリハット事例を確認し、防止に向けた情報共有に努めました。併せて、引き続き「声だし指差し確認」を徹底しました。

特別養護老人ホーム

西陣憩いの郷 行事のご報告

2021年6月～



日々のご様子

お祝いの団扇を持って
にっこりされる吉田さん

吉田光子様



日々のご様子

甘いものが大好きな
荻野さんです

荻野芳子様



100才のお祝い



大場スミ様

ペット柵カバーを
手ぬいで作成中

藤田園子様

ユニット作成の
お手伝いをしてくれる
藤田さん



日々のご様子



日々のご様子

栄養管理担当より

行事食のご紹介



クリスマス

令和3年12月25日

ふわとろオムライス/ミートローフ
ツリー型マッシュポテト/星形コロケ
コンソメスープ/りんごの赤ワイン煮
間食:クリスマスデコレーションケーキ



勤労感謝の日

令和3年11月23日

さつま芋ご飯/エビフライ
鶏の旨煮 ゆず味噌かけ
大根の照り焼きステーキ
ほうれん草の中華和え
湯葉とオクラのすまし汁/赤かつば漬け



成人の日

間食
外注菓子:俵屋吉富 雲龍



鏡開き

間食
おしるこ



お正月

令和4年1月3日

鯛めし
鶏肉の煮しめ
茶わん蒸し
紅白柚子なます
あざりとわかめの赤出汁



お正月

令和4年1月2日

助六寿司 天から海老・イトヨリ
南瓜・椎茸 盛り合わせ
絹巻せほたて・さつま芋・花人参
かまぼこ・菜の花のお浸し
餅麩のすまし雑煮



お正月

令和4年1月1日

赤飯 盛り合わせ:有頭海老・黒豆煮・蓮根饅頭
栗甘露煮・若鶏三色巻・伊達巻・紅白かまぼこ
炊き合わせ:椎茸・さぬざや・金時人参・高野豆腐
ぶりの照り焼き/法蓮草の白酢かけ
餅麩の白みそ雑煮/あかん

節分

「鬼は～外、福は～内」
豆の代わりに
カラーボールで鬼退治。



夏まつり

今年の夏まつりは、
わなげ、魚釣り、ボーリングで
大盛り上がり!!

ハロウィン

西陣憩いの郷のハロウィンは、
衣装をした職員が
お菓子を配ります。



クリスマス

今年もサンタクロースがみなさんに
プレゼントを届けてくれました。



お詫び

特別養護老人ホーム西陣憩いの郷施設長 塩見徹也

本施設におきまして、去る2月7日・8日の両日にわたり、介護職員3名の新型コロナウイルス感染が判明いたしました。入居者様への感染が全くなかったことは幸いでしたが、ご家族様・関係者の皆様にも多大のご心配・ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

本施設では、判明後直ちにこれら3名の職員の自宅待機、専門業者による施設全館消毒を実施するとともに、ショートステイやオンライン面会等を、一旦、中止させていただきました。また、全職員に対し、出勤時の抗原キット検査を実施するとともに、改めて、感染防止対策の徹底を指示いたしました。

その結果、以後、新たな感染はなく終息が確認されましたので、2月21日から各サービスを再開させていただいております。

今後とも、感染防止対策を徹底し、入居者様の安心・安全の確保に努めてまいりますのでご理解賜りますようお願い申し上げます。

寄付

ありがとうございました!

令和3年9月9日、令和3年12月7日
株式会社朱常分店 西廻直行社長より
「バナナ」



令和3年12月2日
京都水産協会より
「新巻鮭」



森本光治様より
「お米」



京都青果協会より
「みかん」



令和3年10月2日
大場スミ様ご家族より
「お米」



令和3年10月8日
石田和子様ご家族より
「お米」



2022年3月～6月 行事予定

予定は変更になる場合があります

3月
★ひな祭り



4月
★新入職員入職式
★新入職員研修



5月
★端午の節句
★母の日



6月
★父の日



新入職員

よろしくお願いたします!



介護職員
長山 貴子



介護職員
伊藤 真紀



介護職員
柴田 広史



介護職員
植村 奈美



介護職員
中井 勲



介護職員
伊藤 瑛規

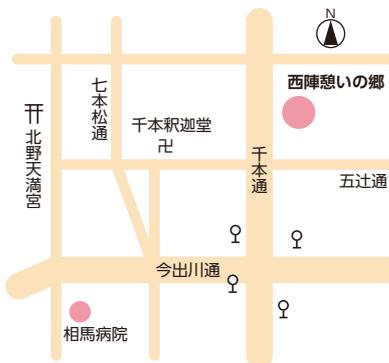


介護職員
泉谷 茜音



介護職員
木下 真規

施設のご案内



京都駅方面より
市バス6・206・50系統

四条河原町方面より
市バス46・59・201系統
「千本今出川」バス停
下車徒歩3分

お問合せはこちらまで

TEL. 075-431-1513
FAX. 075-431-1514
nishijin-ikoi@kitano-kenjukai.or.jp

今回、5頁に今年度100歳を迎えられた方たちを取り上げさせていただきました。いつもはお祝いの時の写真のみを掲載しておりましたが、編集会議で普段の様子を載せたらどうかという意見があり、普段のお写真も併せて載せております。皆さん100歳とは思えないほどお元気で、しっかりされています。長生ぎの秘訣があるのでしょうか。今度、リモート面会でお会いした時に聞いてみようと思います。

(担当 栗山 理恵)

編集後記